



市議会報告

日本共産党

08年12月15日 第1070号
【発行】
日本共産党浦安市議団
市役所内控え室(議会棟1階)
☎&FAX (350) 1243

平和大好き
憲法9条は
世界の宝



市議会議員
元木美奈子

入船 4-37-14
☎355-8526
minamonton@
jcom.home.ne.jp



市議会議員
井原めぐみ

東野 2-8-13
☎353-4730
i_megumi@d8.
dion.ne.jp



市議会議員
美勢 麻里

北栄 2-3-16-203
☎354-9269
m5mise@jcom.
home.ne.jp

補正予算 景気悪化で法人市民税が2割減収!

一般会計の歳入で法人市民税現年課税分を8億6千万円減額する補正予算が12月定例市議会に上程されています。アメリカに端を発した金融危機による景気悪化の影響が、浦安市の税収にも影を落とし始めました。

8億6千万円の減額

当初予算では41億5855万円の税収を見込んでいた法人市民税を8億6千万円(2割)減額する一方、個人市民税は2億88百万円増額する歳入補正です。

新年度、さらに1割減

市は法人市民税の税収見込みを減額する理由について「4月から9月までの納付実績が大幅に減少し、10月以降も厳しい情

法人市民税の推移

年度	合計額 (万円)	対前年比 (%)
平成4	31億4765	86.9
5	20億9237	66.5
6	26億1390	124.9
7	22億5640	86.3
8	34億6168	153.4
9	29億2828	84.6
10	24億0780	82.2
11	25億8109	107.2
12	19億8035	76.7
13	23億8465	120.4
14	27億8504	116.8
15	30億2146	108.5
16	28億8440	95.5
17	31億2661	108.4
18	33億3760	106.7
19	39億6685	118.9

浦安市税務概要より
合計額は下4桁切捨て



勢が続くものと予想されるとして「サブプライム問題に端を発した急激な経済情勢の悪化にともなうもの」と説明し、新年度予算(21年度)ではさらに10%程度下がるのではないかとの見通しを示しました。今後の市民税全体をみると、「従業員の給与などにも少なからず影響がでる」と答え「現在の

経済状況が長引くようであれば個人市民税も今までのような伸びは期待できない」と今後の厳しい税収見通しを示しました。

市長にビッグプロジェクト見直しを要求

市の貯金である財政調整基金の今年度末の見込み残高は約124億円。しかし、20年度から23年度までの実施計画では100億円近い基金の取り崩しを予定しています。

日本共産党は総括質疑や常任委員会質疑のなかで、厳しい経済状況を鑑みたくえで新庁舎建設や浦安駅前再開発、LRTなどのビッグプロジェクトの見直しを求めました。しかし、松崎市長は「LRTは可能性があるかどうか検証する」という話、新庁舎や駅前再開発、これらの問題とは違う」と答え、「いずれのビッグプロジェクトも本市の長年の懸案課題というところもございまして今のところ見直しは考えていない」と拒否しました。